

## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年5月13日

東

上場会社名 株式会社タカギセイコー 上場取引所  
コード番号 4242 URL <https://www.takagi-seiko.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 章裕  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 沖 孝則 (TEL) 0766-24-5522  
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	51,066	6.0	2,400	19.0	2,421	1.1	1,189	69.9
2023年3月期	48,162	1.8	2,018	△23.9	2,396	△10.3	700	△30.4

(注) 包括利益 2024年3月期 3,240百万円( 53.6%) 2023年3月期 2,109百万円( △36.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	428.74	—	9.9	6.1	4.7
2023年3月期	253.66	—	6.8	6.2	4.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △100百万円 2023年3月期 △19百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	39,901	18,173	33.1	4,745.04
2023年3月期	39,397	15,578	27.8	3,964.79

(参考) 自己資本 2024年3月期 13,191百万円 2023年3月期 10,960百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	4,315	△1,628	△2,370	5,271
2023年3月期	4,679	△2,242	△1,653	4,752

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	82	11.8	0.8
2024年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00	100	8.4	0.8
2025年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		9.8	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,780	△5.9	1,100	△5.1	1,060	△6.8	420	△8.1	151.35
通期	49,500	△3.1	2,450	2.0	2,520	4.1	1,130	△5.0	407.19

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2024年3月期	2,822,472株	2023年3月期	2,806,872株
2024年3月期	42,439株	2023年3月期	42,316株
2024年3月期	2,775,113株	2023年3月期	2,760,382株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	23,331	19.0	662	—	1,681	135.1	1,710	214.2
2023年3月期	19,614	0.9	△433	—	715	△32.2	544	△19.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	616.37		—					
2023年3月期	197.23		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	22,195		7,958		35.9	2,862.67		
2023年3月期	21,033		6,047		28.8	2,187.68		

(参考) 自己資本 2024年3月期 7,958百万円 2023年3月期 6,047百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(収益認識関係) .....	16
(重要な後発事象) .....	17
4. その他 .....	18
(1) 役員の異動 .....	18

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の緩和に伴い、経済活動は正常化してまいりましたが、原材料価格やエネルギー価格の高騰、急激な為替の変動、物価の上昇等により、先行き不透明な状況が続きました。中国におきましても、コロナ対策の緩和によって経済活動の回復がみられたものの、輸出低迷や不動産不況など景気回復が遅れました。一方、東南アジアにおきましては、国内における行動制限が完全撤廃され、民間消費が堅調に推移したことにより、市場環境は回復傾向となりました。

このような状況の中、当社グループは「国内収益基盤の強化」、「海外収益基盤の強化」、「事業運営基盤の強化」の3つの方針を柱とする事業施策を推進し、様々に変化する事業環境の中においても安定して継続的に事業展開できる企業を目指し事業活動を進めてまいりました。

## 具体的な取り組みの一部

方針	取組施策	具体的実施事項
国内収益基盤の強化	生産品目の選択と集中 効率生産体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車の燃費向上につながる軽量化に向けた部品の営業を積極的に展開しており、その成果としてハイブリッド車向けミッション部品の新規受注に対応するため、超微細発泡成形機を導入中</li> <li>増加する大型車両部品の効率生産のため、大型射出成形機を導入</li> <li>増加する大型回転成形部品の効率生産のため、大型回転成形機の導入を決定</li> </ul>
海外収益基盤の強化	海外市場の見極めと投資検討 効率生産体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>インドネシアでの事業分野の拡大を検討</li> <li>インドでの事業展開を検討</li> </ul>
事業運営基盤の強化	人材の育成	ものづくり面での研修内容の充実と経営者マインドを高めるためのワーキンググループ等での活動推進
	環境にやさしい企業活動	事業活動に伴う環境負荷の低減に向け、エネルギー効率の良い設備の導入や廃棄物ゼロに向けた取り組みと、再生可能エネルギーの活用を検討中

当連結会計年度の売上高は51,066百万円（前期比6.0%増）となりました。損益面では、営業利益は2,400百万円（前期比19.0%増）、経常利益は2,421百万円（前期比1.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,189百万円（前期比69.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ①日本

売上高につきましては、車両分野の受注の増加により、23,288百万円（前期比17.5%増）となりました。損益につきましては、増収効果等により、営業利益は639百万円（前期は営業損失461百万円）となりました。

## ②中国

売上高につきましては、OA（その他）分野におけるノートパソコン用筐体部品及び車両分野の受注の減少等により、12,282百万円（前期比19.4%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業損失は310百万円（前期は営業利益531百万円）となりました。

## ③東南アジア

売上高につきましては、車両分野の受注の増加及び邦貨換算の効果等により、15,495百万円（前期比18.4%増）となりました。損益につきましては、増収及び邦貨換算の効果等により、営業利益は2,067百万円（前期比7.0%増）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は39,901百万円となり、前連結会計年度に比べ503百万円増加となりました。

### ①流動資産

当連結会計年度末における流動資産合計は21,661百万円となり、前連結会計年度末と比べ640百万円増加しました。これは主に、売上債権の増加1,307百万円、棚卸資産の減少414百万円、未収入金の減少327百万円によります。

### ②固定資産

当連結会計年度末における固定資産合計は18,239百万円となり、前連結会計年度末と比べ136百万円減少しました。これは主に、投資有価証券の増加347百万円、リース資産の減少359百万円、出資金の減少85百万円によります。

### ③流動負債

当連結会計年度末における流動負債合計は17,007百万円となり、前連結会計年度末と比べ460百万円減少しました。これは主に、未払金の増加197百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少637百万円、契約負債の減少309百万円によります。

### ④固定負債

当連結会計年度末における固定負債合計は4,719百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,630百万円減少しました。これは主に、長期借入金長期借入金の減少958百万円、退職給付に係る負債の減少421百万円、繰延税金負債の減少183百万円によります。

### ⑤純資産

当連結会計年度末における純資産合計は18,173百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,595百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加1,098百万円、為替換算調整勘定の増加527百万円、退職給付に係る調整累計額の増加311百万円によります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末と比較して519百万円増加し、5,271百万円（前期比10.9%増）となりました。

### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は4,315百万円（前年同期は得られた資金4,679百万円）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,312百万円、減価償却費2,486百万円等によります。

### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は1,628百万円（前年同期は使用した資金2,242百万円）となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出1,699百万円等によります。

### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は2,370百万円（前年同期は使用した資金1,653百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,835百万円等によります。

キャッシュ・フロー関連指標	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	21.6	21.8	25.5	27.8	33.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	11.4	15.4	11.4	10.1	15.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.5	4.2	2.1	1.8	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	16.6	10.5	24.1	29.7	32.2

#### (4) 今後の見通し

今後の経済の見通しにつきましては、国内経済の緩やかな回復が期待される一方、原材料価格やエネルギー価格の高騰、急激な為替の変動、物価の上昇等により先行き不透明な状況が予想されます。このような状況の中、翌連結会計年度（2025年3月期）の連結業績見通しにつきましては、以下のとおりであります。

	連結業績見通し	対前期比増減率
売上高	49,500百万円	3.1%減
営業利益	2,450百万円	2.0%増
経常利益	2,520百万円	4.1%増
親会社株主に帰属する当期純利益	1,130百万円	5.0%減

なお、為替レートにつきましては通期で1 中国人民元20.52円、1 香港ドル18.87円、1 インドネシアルピア0.0094円、1 タイバーツ4.18円を想定しております。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、企業価値を高めながら株主の皆様へ利益還元を図ることを経営の最重要課題のひとつと考えており、事業の中長期的な展望のもとに、事業展開と財務体質の強化に努めるとともに、配当につきましても安定的な配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針としております。

以上の方針に基づき、当期の期末配当金につきましては1株当たり18円、年間配当金は36円とさせていただきます予定であります。

なお、次期の配当につきましては、中間配当金20円、期末配当金20円、年間で40円とさせていただきます予定であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、日本基準により連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,761	5,281
受取手形	76	79
売掛金	8,527	9,804
電子記録債権	1,017	1,046
棚卸資産	4,638	4,224
未収入金	734	406
その他	1,264	820
流動資産合計	21,020	21,661
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,019	3,167
機械装置及び運搬具	4,860	4,996
土地	5,849	6,008
リース資産	507	147
建設仮勘定	344	271
その他	1,644	1,272
有形固定資産合計	16,225	15,863
無形固定資産		
ソフトウェア	127	131
その他	115	117
無形固定資産合計	242	248
投資その他の資産		
投資有価証券	860	1,207
出資金	225	139
破産更生債権等	9	8
退職給付に係る資産	-	48
繰延税金資産	258	208
その他	883	842
貸倒引当金	△328	△328
投資その他の資産合計	1,908	2,127
固定資産合計	18,376	18,239
資産合計	39,397	39,901

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,155	3,594
電子記録債務	3,870	4,233
短期借入金	3,647	3,802
1年内返済予定の長期借入金	1,825	1,188
リース債務	220	124
未払金	1,058	1,256
未払法人税等	231	269
契約負債	785	475
役員賞与引当金	24	35
賞与引当金	569	567
災害損失引当金	51	-
その他	1,027	1,459
流動負債合計	17,468	17,007
固定負債		
長期借入金	2,401	1,443
リース債務	124	55
繰延税金負債	412	229
役員退職慰労引当金	7	8
退職給付に係る負債	3,265	2,844
その他	139	138
固定負債合計	6,350	4,719
負債合計	23,819	21,727
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,151	2,163
資本剰余金	1,870	1,882
利益剰余金	6,015	7,113
自己株式	△55	△55
株主資本合計	9,981	11,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	262
為替換算調整勘定	905	1,433
退職給付に係る調整累計額	79	391
その他の包括利益累計額合計	979	2,087
非支配株主持分	4,617	4,982
純資産合計	15,578	18,173
負債純資産合計	39,397	39,901



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	48,162	51,066
売上原価	41,029	42,868
売上総利益	7,132	8,198
販売費及び一般管理費	5,114	5,797
営業利益	2,018	2,400
営業外収益		
受取利息	32	79
受取配当金	23	28
作業屑売却収入	101	90
為替差益	90	-
助成金収入	306	144
その他	43	62
営業外収益合計	598	404
営業外費用		
支払利息	164	134
持分法による投資損失	19	100
為替差損	-	79
その他	35	69
営業外費用合計	220	383
経常利益	2,396	2,421
特別利益		
固定資産売却益	12	2
投資有価証券売却益	-	0
受取保険金	-	66
特別利益合計	12	69
特別損失		
減損損失	312	-
操業休止関連費用	97	-
固定資産売却損	7	53
固定資産除却損	17	99
投資有価証券評価損	-	25
災害損失引当金繰入額	51	-
特別損失合計	486	178
税金等調整前当期純利益	1,922	2,312
法人税、住民税及び事業税	613	691
法人税等調整額	△65	△222
法人税等合計	547	469
当期純利益	1,374	1,843
非支配株主に帰属する当期純利益	674	653
親会社株主に帰属する当期純利益	700	1,189

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,374	1,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	267
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	660	817
退職給付に係る調整額	△14	300
持分法適用会社に対する持分相当額	12	10
その他の包括利益合計	734	1,396
包括利益	2,109	3,240
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,236	2,297
非支配株主に係る包括利益	872	942

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,139	1,858	5,383	△55	9,326
当期変動額					
新株の発行	11	11			23
剰余金の配当			△68		△68
親会社株主に帰属する 当期純利益			700		700
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	11	11	631	-	654
当期末残高	2,151	1,870	6,015	△55	9,981

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益累計 額合計
当期首残高	△80	△0	459	65	443
当期変動額					
新株の発行					
剰余金の配当					
親会社株主に帰属する 当期純利益					
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	75	0	445	14	536
当期変動額合計	75	0	445	14	536
当期末残高	△4	-	905	79	979

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	4,245	14,015
当期変動額		
新株の発行		23
剰余金の配当		△68
親会社株主に帰属する 当期純利益		700
自己株式の取得		-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	372	908
当期変動額合計	372	1,562
当期末残高	4,617	15,578

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,151	1,870	6,015	△55	9,981
当期変動額					
新株の発行	12	12			24
剰余金の配当			△91		△91
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,189		1,189
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	12	12	1,098	△0	1,123
当期末残高	2,163	1,882	7,113	△55	11,104

	その他の包括利益累計額				
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益累計 額合計
当期首残高	△4	-	905	79	979
当期変動額					
新株の発行					
剰余金の配当					
親会社株主に帰属する 当期純利益					
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	267	-	527	311	1,107
当期変動額合計	267	-	527	311	1,107
当期末残高	262	-	1,433	391	2,087

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	4,617	15,578
当期変動額		
新株の発行		24
剰余金の配当		△91
親会社株主に帰属する 当期純利益		1,189
自己株式の取得		△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	364	1,472
当期変動額合計	364	2,595
当期末残高	4,982	18,173

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,922	2,312
減価償却費	2,214	2,486
減損損失	312	-
受取保険金	-	△66
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2	11
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△32	△10
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	0	1
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△127	△171
関係会社株式交換損失引当金の増減額 (△は減少)	△157	-
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	51	△51
受取利息及び受取配当金	△56	△107
支払利息	164	134
持分法による投資損益 (△は益)	19	100
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△0
固定資産売却損益 (△は益)	△4	51
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	25
固定資産除却損	17	100
売上債権の増減額 (△は増加)	519	△876
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1	530
仕入債務の増減額 (△は減少)	382	△489
その他	309	967
小計	5,532	4,947
利息及び配当金の受取額	55	106
利息の支払額	△157	△133
法人税等の支払額	△750	△670
保険金の受取額	-	66
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,679	4,315
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△858	△0
定期預金の払戻による収入	858	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,277	△1,699
有形及び無形固定資産の売却による収入	42	76
投資有価証券の取得による支出	△5	△6
投資有価証券の売却による収入	-	1
その他	△1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,242	△1,628

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	402	25
長期借入れによる収入	1,000	230
長期借入金の返済による支出	△2,096	△1,835
リース債務の返済による支出	△389	△226
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△69	△90
非支配株主への配当金の支払額	△500	△473
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,653	△2,370
現金及び現金同等物に係る換算差額	197	201
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	981	519
現金及び現金同等物の期首残高	3,810	4,752
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△39	-
現金及び現金同等物の期末残高	4,752	5,271

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に営業本部、生産本部、開発・技術本部、管理本部、品質保証部、購買部を置き、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。国内においては当社及び国内子会社が、海外においては中国、東南アジアを独立した現地法人がそれぞれ担当しております。

したがって、当社グループは生産・販売体制を基礎とした地域等を基軸に、各法人を集約した「日本」、「中国」、「東南アジア」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、主に車両部品のほか、炭素繊維を使用したパソコンの筐体部品等を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。なお、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
I 売上高及び営業損益				
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	19,828	15,244	13,089	48,162
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	615	171	2	789
計	20,443	15,416	13,091	48,951
営業費用	20,904	14,884	11,159	46,949
セグメント利益又は損失(△)	△461	531	1,932	2,002
セグメント資産	19,467	13,754	7,322	40,544
その他の項目				
減価償却費	658	922	632	2,214
減損損失	—	312	—	312
持分法適用会社への投資額	230	—	—	230
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	740	783	899	2,423

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ



当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
I 売上高及び営業損益				
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	23,288	12,282	15,495	51,066
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	372	40	0	413
計	23,661	12,322	15,495	51,480
営業費用	23,022	12,632	13,428	49,083
セグメント利益又は損失(△)	639	△310	2,067	2,396
セグメント資産	20,421	12,291	8,234	40,946
その他の項目				
減価償却費	730	1,043	712	2,486
減損損失	—	—	—	—
持分法適用会社への投資額	142	—	—	142
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	935	249	588	1,773

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。  
2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
(1) 中国…中華人民共和国、香港  
(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

## 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,002	2,396
セグメント間取引消去	15	3
連結財務諸表の営業利益	2,018	2,400

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	40,544	40,946
セグメント間取引消去	△1,147	△1,045
連結財務諸表の資産合計	39,397	39,901

## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	3,964円79銭	4,745円04銭

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	253円66銭	428円74銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	700	1,189
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	700	1,189
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,760	2,775

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	17,698	8,165	13,089	38,953
成形品事業OA(その他)分野	1,291	7,079	—	8,370
その他事業	788	—	—	788
顧客との契約から生じる収益	19,778	15,244	13,089	48,112
その他の収益	49	—	—	49
外部顧客への売上高	19,828	15,244	13,089	48,162

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	21,834	7,682	15,495	45,013
成形品事業OA(その他)分野	1,113	4,599	—	5,713
その他事業	284	—	—	284
顧客との契約から生じる収益	23,233	12,282	15,495	51,011
その他の収益	55	—	—	55
外部顧客への売上高	23,288	12,282	15,495	51,066

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### (1) 役員の変動

本日発表の「役員の変動に関するお知らせ」をご覧ください。